



アドオフィス明官の基本的考え方・方針

- 1.分譲マンションのカバー工法は**アルミからアルミが99%**
なぜアルミ樹脂にしないのか？メーカーに反旗を翻した。
2. 台風での**漏水対策**に万全(W-5 JIS最高基準実現)
- 3.アルミ樹脂でマンション住民に快適空間を提供するのが**アドオフィスの使命**
断熱住宅は健康寿命も4歳伸延、冬場のヒートショックも軽減
- 3.真空ガラスや高性能ガラスに変えてもフレームがアルミでは余計に**結露がひどく成る現実**
4. **アルミサッシのカバーは熱還流率4.07 アルミ樹脂なら2.33圧倒的に有利です。**
熱還流率とは内外1℃の温度差で出入りする熱量、低いほど性能が良い
- 4.内窓では築30年以上のマンションでは**効果が半減**、開け閉めの不自由さも助長
- 5.首都圏の分譲マンションで対応できるのは**アドオフィスのみ。**
- 6.アルミカバーより**2割コストダウン**、断熱性・防露性**4割アップ**
- 7.国交省も分譲マンションの窓改修を**推奨している**(10年前規約改定)
8. 国・都・市区町村も**省エネ補助金**でサポート。
環境省断熱リノベで15万円、東京都で最高50万円まで補助
9. サッシメーカー**37年勤務**、一級建築士として現場を見てきた**25年の経験**